



また、年内はイベント会場で「スケッチ予報カレンダー」を配布しました。各日先着100名限定のため朝早くから並ばれた方もいたようで、寒い中お越しいただき、ありがとうございました。

トークショー

22日(日)はトークショーが開催されました。この日の他にも期間中、なんと合計4回もトークショーが開催され、その度に蓬萊さんが科学館までお越し下さいました。

さすが、気象キャスターさんの話は分かりやすく面白かったです。さらにせっかく科学館で開催するのだから、ということで、サイエンスショー「水の科学」とのコラボレーションで実施させていただきました。

分かりやすい話と、科学館の実験を合わせて見ることで、なぜ雲ができたり雨が降ったりするのか、より深く理解してもらえたのではないかと思います。



大盛況のトークショー

生中継

23日(月)は、会場から生中継が行われました。生中継というのはとても大変で、中継車からケーブルを4階まで引く必要があります。事前に何度も下見してルートを確認し、お客さんの邪魔にならないようケーブルを引いています。

夕方の中継でしたが、午前中から準備を行っていました。何度もリハーサルを実施し、各スタッフの動き、話す内容を確認して本番が実施されました。

この日は天気予報も科学館から中継で伝えました。天気予報を科学館から行ったのは、今回が初めてではないでしょうか。

今回は冬休みの期間だけでしたが、大勢のお客さんがお越し下さり、熱心に鑑賞いただき、本当にありがとうございました。科学館には現在、気象に関する展示はあまりないのですが、気象は自然科学の重要な一分野でもあり、毎日の生活にも密着した現象でもあります。今後、気象に関する展示も充実させていきたいと思っています。



清水健アナ(左)、蓬萊さん(右)と

江越 航(科学館学芸員)